

記載例

令和〇年度 収支決算書

市からの委託料の額は、契約書等で確認し、正確に記載すること。

1 収入

(単位：円)

科目	予算額(A)	決算額(B)	増減(B-A)	決算額内訳
小林市委託料	6,488,000	6,488,000	0	
〇〇事業費	500,000	495,000	△ 5,000	
保護者負担金	1,061,000	1,061,000	0	保険料〇〇円、活動費〇〇円
補助金	200,000	180,000	△ 20,000	〇〇関係補助金
前年度繰越金	152,000	152,000	0	
合計(A)	8,401,000	8,376,000	△ 25,000	

市に提出された前年度収支決算書に記載の次年度繰越額と一致させること。

2 支出

(単位：円)

科目	予算額(A)	決算額(B)	増減(B-A)	決算額内訳
人件費				
給料賃金	3,800,000	3,760,000	△ 40,000	
福利厚生費	1,200,000	1,140,000	△ 60,000	<ul style="list-style-type: none"> ・健康保険 430,000円 ・厚生年金 540,000円 ・雇用保険 85,000円 ・労災保険 35,000円 計 1090,000円 ・健診費用 50,000円
管理運営費				
施設使用料	600,000	600,000	0	家賃50,000円×12ヶ月
光熱水費	340,000	290,000	△ 50,000	電気料200,000円、水道90,000円 ※保育所全体の光熱水費を按分0.27(児童数25人/園児数90人)
修繕費	200,000	220,000	20,000	窓修繕
保険料	81,000	81,000	0	損害保険料
通信費	50,000	35,000	△ 15,000	電話代
事務費	80,000	73,000	△ 7,000	コピー代
消耗品費	200,000	205,000	5,000	生活用品を記載
備品購入費	140,000	90,000	△ 50,000	家電製品等
行事費	50,000	47,000	△ 3,000	行事内容を記載
研修費	30,000	25,000	△ 5,000	講師謝礼金20,000円、会場使用料5,000円
負担金	5,000	3,000	△ 2,000	子ども安全会費
その他	5,000	4,000	△ 1,000	ボランティアお礼
児童処遇費				
食糧費	1,000,000	985,000	△ 15,000	おやつ
教材費	100,000	100,000	0	文房具、本
その他	20,000	15,000	△ 5,000	
〇〇事業費				
〇〇費	500,000	495,000	△ 5,000	内訳を記入
合計(B)	8,401,000	8,168,000	△ 233,000	

他の事業との按分経費がある場合は、その根拠と率を内訳欄に記載すること。

※他事業との按分経費がある場合は、その根拠と割合(率)を内訳欄に記入すること。

次年度繰越金(A) - (B)

208,000 円

次年度の収支予算書の前年度繰越金の額と一致させること。

- ・小林市委託料の額は、契約書等で確認し、正確に記載すること。
- ・前年度繰越金決算額は、市に提出された前年度収支決算書に記載の次年度繰越額と一致させること。
- ・人件費の給料賃金決算額は、別添給料賃金の内訳の合計額と一致させること。
- ・光熱水費等で他事業との按分経費がある場合は、その根拠と割合(率)を内訳欄に記載すること。
- ・次年度繰越金(A)-(B)の金額は、次年度の収支予算書の前年度繰越金の額と一致させること。
- ・内訳は、可能な限り詳細に記載してください。